



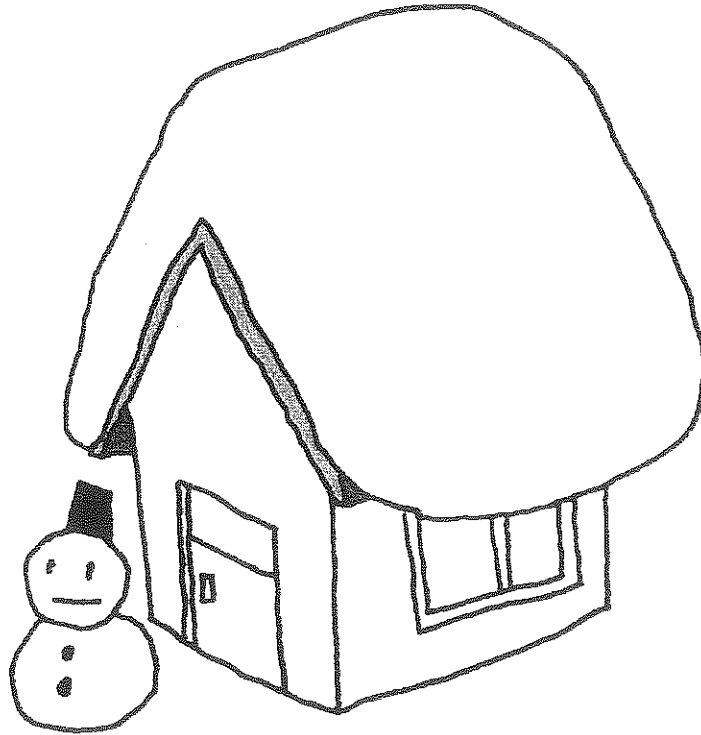
にしやまどがくえん
西大和学園

ほしゅうこう
補習校

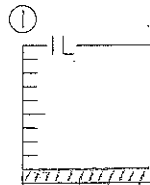
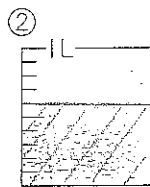
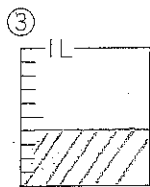
冬休みのしゅくだい

さんすう
算数

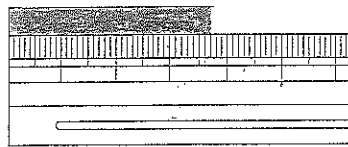
三年 組 名前 ()



⑦ 水のかさは、それぞれ何Lですか。
(各10点)


 L

 L

 L

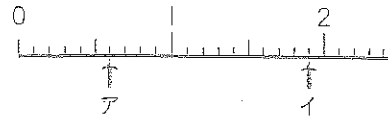
② 下の図を見て答えましょう。
(各10点)

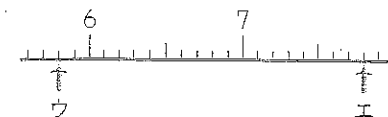


① テープの長さは何cmですか。
 cm

② あと何cmで4cmになりますか。
 cm

③ 下の数直線で、ア～エのめもりが表す小数を書きましょう。
(各5点)





④ ^{ひっさん}筆算で計算しましょう。
(各5点)

① $3.3 + 2.8$

② $2.4 + 4.6$

③ $5.3 - 2.7$

④ $8.7 - 5.7$

⑤ $2.4 + 3$

⑥ $5 - 1.6$

① □にあてはまる数を書きましょう。

① 7.4は、7と□をあわせた数です。

② 7.4は、8より□小さい数です。

③ 7.4は、7と、0.1を□こあわせた数です。

④ 7.4は、0.1を□こ集めた数です。

② たくやさんは、 $1.2+0.4$ の計算のしかたを次のように考えました。
□にあてはまる数を書きましょう。

〈たくやさんの考え〉

1.2は0.1の□こ分、

0.4は0.1の□こ分、

あわせて0.1が□こ分だから、

$1.2+0.4=$ □

になります。



「小数」の学習をふりかえてみましょう。

① あなたにあてはまる記号を()に書きましょう。

- ◎ とてもよくできた。
- できた。
- △ あまりできなかった。

- ① 進んで学習できたか。()
- ② いろいろなやり方でちょうせんできたか。()
- ③ 考え方のよいところをたくさん見つけられたか。()

② 学習して思ったことや、さらに学習してみたいことを書きましょう。

⑫ 重さのたんいとはかり方

3年	組	番
名前		

① □にあてはまる数を書きましょう。

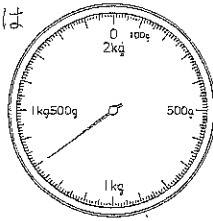
(各5点)

① 下のはかりは、□ kgまで

はかれて、1メモリは

□ gを

表します。



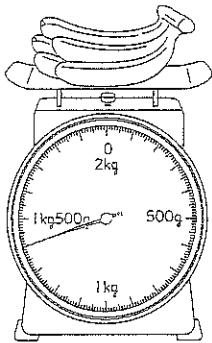
② はりのさしている

重さは□ kg □ gです。

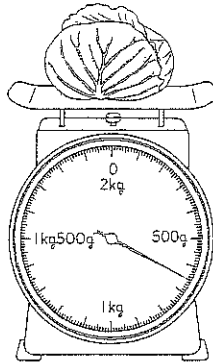
② 重さはどれだけですか。

(各10点)

①



②



③ □にあてはまる数を書きましょう。

(各10点, ①は完答)

① $1600g = \square kg \square g$

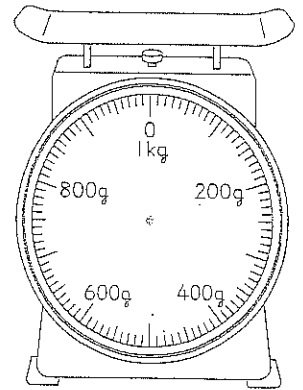
② $2kg45g = \square g$

④ 次の重さを表すメモリに↑を

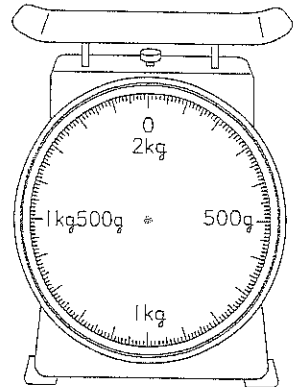
かきましょう。

(各10点)

① 180g



② 1kg800g



⑤ 算数の教科書の重さは250g,

ノートの重さは160gです。

教科書とノートをあわせた重さは、
何gですか。

(各10点)

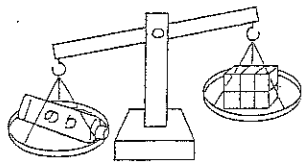
式

答え

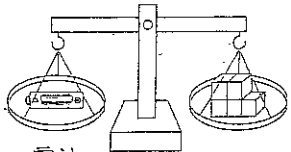
⑫ 重さのたんいとはかり方

3年	組	番
名前		

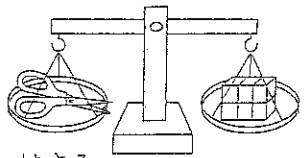
① 同じつみ木を使って、のり、電池、はさみの重さをはかりました。
いちばん重いものと、いちばん軽いものを答えましょう。



のり



電池

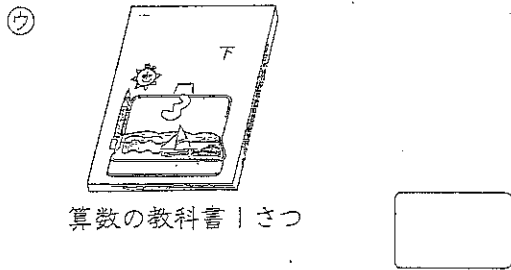
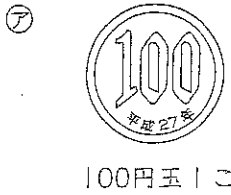


はさみ

いちばん重い

いちばん軽い

② 次のものの中で、重さがだいたい1kgのものはどれですか。記号で答えましょう。



「重さのたんいとはかり方」の学習をふりかえてみましょう。

① あなたにあてはまる記号を()に書きましょう。

- ◎ とてもよくできた。
- できた。
- △ あまりできなかった。

- ① 進んで学習できたか。()
- ② いろいろなやり方でちょうせんできたか。()
- ③ 考え方のよいところをたくさん見つけられたか。()

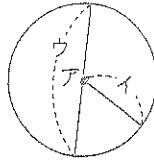
② 学習して思ったことや、さらに学習してみたいことを書きましょう。

⑬ 円と球

3年 組 番

名前

① □にことばを書きましょう。(各5点)



① 右の図のア、イ、ウを何といいますか。

ア イ

ウ

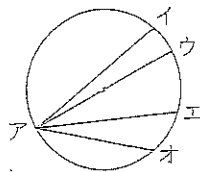
② コンパスを使って円をかくときは、コンパスを の長さにひらきます。

② □にことばを書きましょう。(各5点)

① 球は、どこから見ても に見えます。

② 球をどこで切っても、切り口の形は です。

③ 半径5cmの円の中に、直線をひきました。□に記号や数を書きましょう。(各10点)

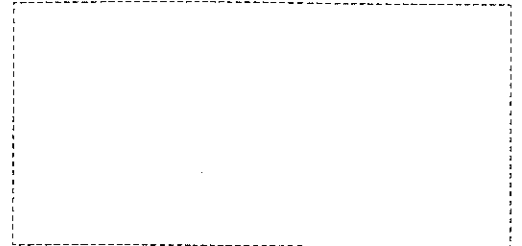


いちばん長い直線は で、

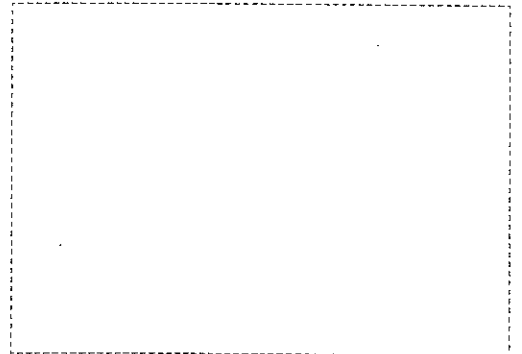
長さは cmです。

④ 次の円をかきましょう。(各10点)

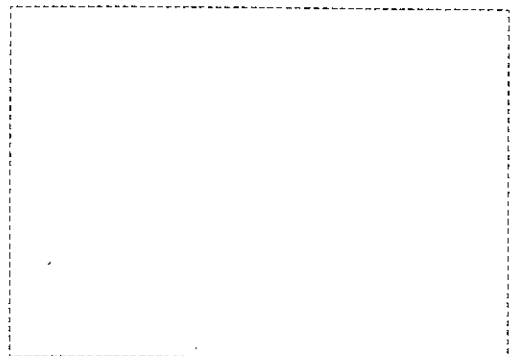
① 半径が5cmの円



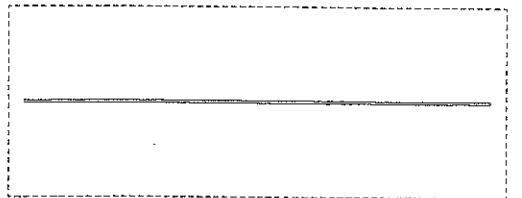
② 半径が2cmの円



③ 直径が4cmの円



⑤ コンパスを使って、下の直線を3cmずつに区切りましょう。(20点)



① 校庭に直径10mの円をかくために、10mのロープを用意しました。下の3人の考えのうち、どの人の考えなら直径10mの円をかくことができますか。

ゆみ「1人がロープのはしを持つ。

もう1人がロープをぴんとはりながら歩き、そのあとをかけば、できそう。」

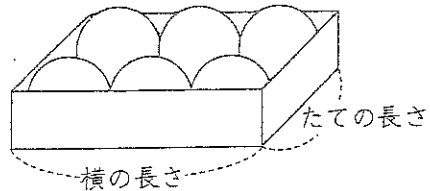
けん「ロープの真ん中を1人が持つ。

もう1人がかた方のはしを持ち、ぴんとはりながら歩く。

そのあとをかけば、できそう。」

あや「ロープで大きなまるを作って、おく。それをなぞってかけば、できそう。」

② 直径8cmのボールを、図のように6こならべて入れられるような、ぴったりの箱を作ります。箱のたての長さたての長さと横の長さ横の長さは、それぞれ何cmにすればよいですか。もとめ方も書きましょう。



もとめ方

たての長さ

cm

横の長さ

cm



「円と球」の学習をふりかえてみましょう。

① あなたにあてはまる記号を()に書きましょう。

- ◎ とてもよくできた。
- できた。
- △ あまりできなかった。

- ① 進んで学習できたか。()
- ② いろいろなやり方でちょうせんできたか。()
- ③ 考え方のよいところをたくさん見つけられたか。()

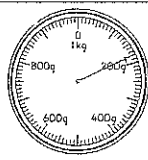
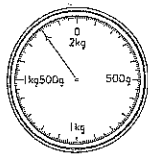
② 学習して思ったことや、さらに学習してみたいことを書きましょう。

冬休み宿題解答集

第11単元 小数(A)

問題番号	配点	解 答
①	30 (各10)	① 0.1 ② 0.6 ③ 0.4
②	20 (各10)	① 3.7 ② 0.3
③	20 (各5)	ア 0.6 イ 1.9 ウ 5.8 エ 7.8
④	30 (各5)	① 3.3 ② 2.4 $\begin{array}{r} +2.8 \\ \hline 6.1 \end{array}$ $\begin{array}{r} +4.6 \\ \hline 7.9 \end{array}$ ③ 5.3 ④ 8.7 $\begin{array}{r} -2.7 \\ \hline 2.6 \end{array}$ $\begin{array}{r} -5.7 \\ \hline 3.0 \end{array}$ ⑤ 2.4 ⑥ 5 $\begin{array}{r} +3 \\ \hline 5.4 \end{array}$ $\begin{array}{r} -1.6 \\ \hline 3.4 \end{array}$

第12単元 重さのたんいとはかり方(A)

問題番号	配点	解 答(許容)
①	20 (各5)	① 2, 10 ② 1, 300
②	20 (各10)	① 1kg400g (1400g) ② 650g
③	20 (各10)	① (順に) 1,600(完答) ② 2045
④	20 (各10)	①  ② 
⑤	式 20 答 (各10)	$250 + 160 = 410$ 410g

第13単元 円と球(A)

問題番号	配点	解 答
①	20 (各5)	ア 中心 イ 半径 ウ 直径
②	10 (各5)	① 円 ② 円
③	20 (各10)	アウ, 10
④	30 (各10)	裏面参照
⑤	20	裏面参照

第11単元 小数(B)

問題番号	解 答
①	① 0.4 ② 0.6 ③ 4 ④ 74
②	(順に) 12, 4, 16, 1.6

第12単元 重さのたんいとはかり方(B)

問題番号	解 答
①	いちばん重い…のり いちばん軽い…電池
②	①

第13単元 円と球(B)

問題番号	解 答
①	けん
②	もとめ方(略)(球の直径が8cmで、縦がその2/3分、横がその3/3分の長さであることにふれていれば可) たての長さ…16cm 横の長さ…24cm

